

2月13日(火)
～14日(水)

平昌に届け!平岡選手にエール

—平昌2018オリンピック冬季競技大会
パブリックビューイングin郡上市—

郡上市スポーツアンバサダーの平岡卓選手が出演した「平昌2018オリンピック冬季競技大会スノーボード男子ハーフパイプ」のパブリックビューイングが、市総合文化センターで開催されました。会場では、スクリーンに大会の様子が映し出され、参加者は平岡選手をはじめ、代表選手のみなさんを応援しました。



◀八幡小学校の児童をはじめ総勢150人が参加しました

2月6日
(火)

寒さ吹き飛ばす“大笑い”

—第22回 明宝寄席—

冬の恒例イベント「明宝寄席」(主催：明宝寄席実行委員会)が明宝コミュニティセンターにおいて開催されました。柳家治さん、柳家八さん、古今亭志ん橋さん、三遊亭歌る多さんの巧みな話芸による落語や、江戸家小猫さんの十八番である動物ものまねなど、多彩な芸の数々に会場は笑いで包まれました。



◀約220人の参加者の笑い拍手で盛り上がりました

2月16日
(金)

100歳おめでとうございます

—長寿者褒賞(100歳)—

西岡よしゑさんのご自宅に日置市長がお祝いに訪れ「100歳おめでとうございます。とてもお元気そうですね。」とお祝いの言葉をかけ、お祝い状や花束などを手渡すと、西岡さんは「立派なお花をありがとうございます。とてもうれしいです。」と笑顔で受け取られました。いつまでもお元気で。



◀西岡よしゑさん(八幡町島谷)大正7年2月18日生まれ

2月14日
(水)

環境保全に貢献

—平成29年度郡上市環境団功労者表彰式—

「郡上市環境団功労者表彰式」が、市役所本庁舎で開催され、環境保全活動等に取り組まれた4団体が表彰されました。森林環境保全に取り組んだ北濃小学校、明宝山里研究会と、楽しみながら学べる環境教育活動に取り組んだ高鷲北小学校、郡上東中学校に、郡上市環境団の福手団長から表彰状が授与されました。



◀環境団功労者表彰を受賞された4団体のみなさん

2月18日
(日)

日頃の成果・活動を発表しました

—第14回郡上教育フォーラム—

子どもたちが健やかに育つために大人や地域が何をすべきかを考える機会として「第14回教育フォーラム」が開催されました。口明方小学校5年の山田陽介さん、高鷲中学校2年の内ヶ島美憂さんの作文発表や青少年育成和良地域会議、明宝中学校PTAの活動発表、郡上東中学校生徒による陣屋太鼓の演奏等が行われました。



◀郡上東中学校生徒による陣屋太鼓の発表の様子

2月16日
(金)

学生のU・I・Jターンを狙う

—地元就職促進のための情報交換会—

大学等就職担当者に市内企業を知ってもらい、学生に対して市内での就職の働きかけを促すことを目的に、郡上市雇用対策協議会が「大学等就職担当者と市内企業との情報交換会」を開催しました。当日は大学8校、高校4校と企業33社が参加し、学生の就職動向や企業PRなど、双方の現況を知る有意義な会となりました。



◀各校が就職状況などを紹介する様子

2月17日(土)
～18日(日)

白銀の高原で雪の祭典を開催！観光客にぎわう

—第17回郡上たかす雪まつり—

郡上の冬の恒例行事「郡上たかす雪まつり」が、高鷲町の牧歌の里温泉周辺特設会場において2日間に渡り開催され、家族連れなどたくさんの来場者で賑わいました。参加チームが、腕やセンスを競い合う雪像コンテストをはじめ、ステージショー、飲食バザー、雪上ゲームなどが行われ、特に、スノーラフトや巨大滑



◀レーザーショーでは光・音・花火が夜空を彩りました



◀雪像コンテスト最優秀作品の「ASHURA」(製作チーム：NOZUNU)

り台などの雪遊びを体験できるコーナーは、子どもたちの人気を集め、楽しそうな笑い声が白銀の世界にこだましていました。また、17日(土)の夜にはナイトイベントが開催され、雪像のライトアップやファイヤーパフォーマンス、レーザーショーなど、幻想的な光景が会場を彩りました。

2月24日
(土)

白山開山1300年を振り返り次なる一歩へ

—白山開山1300年祭クローズングイベント—

『つなげよう 悠久の歴史に息づく白山文化』をテーマに3年間にわたって行われた「白山開山1300年祭」のクローズングイベントが、白鳥文化ホールを会場に開催されました。当日は、市内外から約500人が参加し、観世流能楽師シテ方味方 團さんと大和南小学校5・6年生が、白山山麓の文化の一つである能楽にちなんだ仕舞を披露し幕を開けました。その後、白山三馬場の所在する石川県白山市、福井県勝山市、郡上市の職員による各市の記念事業の振り返りや「ほっと石川観光マイスター」である辻 貴弘さんによる「白山開山1400年を目指して」というテーマでの講演や意見交換が行われました。また、長滝白山神社の地元である北濃小学校の5年生が郷土学習を通じて学んだ白山の自然と文化の発表に続いて、白山への思いを次代につなぐ「郡



◀白山開山1300年祭宣言を読み上げる児童のみなさん

上市白山開山1300年祭宣言」を読み上げました。最後に、白鳥小学校児童の有志としりとり少年少女合唱団が加わり、白山の恵みに感謝する「白山讃歌」を歌い上げ、未来への思いを新たに白山開山1300年祭を締めくくりました。

3月6日
(火)

小水力発電所が新たに稼働開始

—「阿多岐清流発電所」通電式—

岐阜県が白鳥町阿多岐地内に整備した「阿多岐清流発電所」(郡上市管理)の通電式が行われ、発電が始まりました。市内の農業水利を活用した小水力発電施設は、「石徹白清流発電所」(郡上市管理)、「石徹白番場清流発電所」(石徹白農業用水農業協同組合管理)に続き3例目となります。



◀関係者のみなさんにより通電スイッチが起動されました

2月20日
(火)

学び続ける教師を目指して

—平成29年度郡上市教育実践論文表彰式—

この事業は、市内の小中学校の教職員のみなさんが魅力ある学校、魅力ある授業を目指して、日頃から試行錯誤して取り組んでいる実践を論文にまとめ、応募するものです。今年度は45点の応募の中から11名が入選、特選は白鳥小学校の濱 研二教諭が受賞されました。



◀教育実践論文で入選した11名の教員のみなさん